

中期経営計画書

第62期（2024年3月期）～第65期（2027年3月期）
FY2023 FY2026

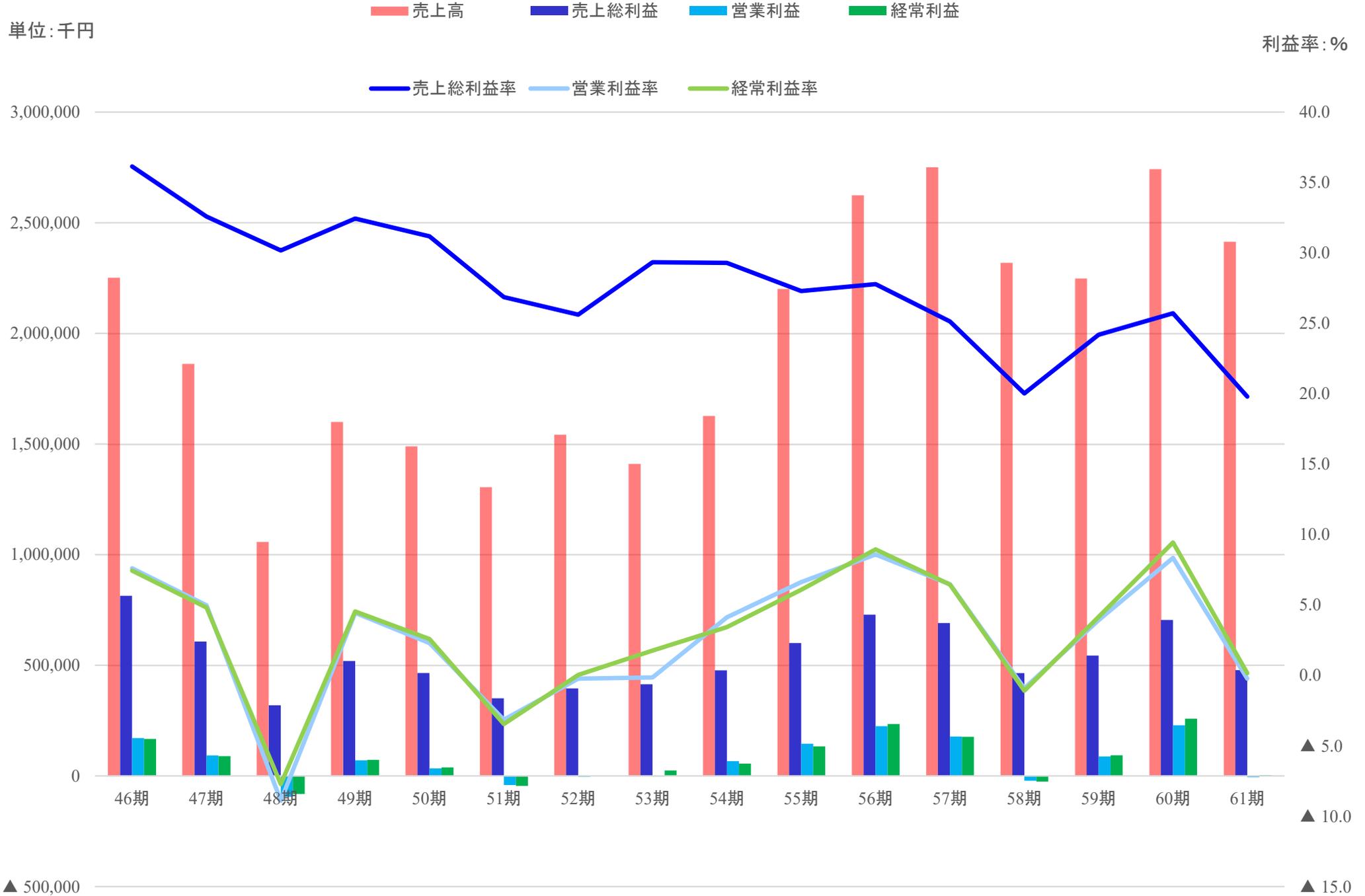
Hephaist Vision 65

ヒーハイト株式会社

東証スタンダード(証券コード:6433)

1. 業績推移
2. 中期経営計画
3. 中期経営指標
4. 基本戦略
5. 設備投資・減価償却費・研究開発費の推移
6. 中期経営計画 品目別売上高
7. 事業成長戦略①②
8. 経営基盤戦略
9. PMマトリックス
10. 埼玉工場 A棟 2023年5月竣工
11. 既存技術を応用した製品群

本資料に関するお問い合わせ



(単位：百万円)

損益	2024/3期 (第62期)	2025/3期 (第63期)	2026/3月期 (第64期)	2027/3月期 (第65期)	第62期との 比較
売上高	2,456	2,513	2,831	3,044	+588 (23.9%増)
売上総利益	516	542	734	869	+353 (68.4%増)
売上総利益率	21.0%	21.6%	25.9%	28.6%	+7.6P
営業利益	15	63	251	383	+368
営業利益率	0.6%	2.5%	8.9%	12.6%	+12.0P

※ 中期経営計画については、每期ローリング方式で更新して参ります。

収益性 : 連結営業利益率 10% 以上 → 目標 : 2027年3月期達成

効率性 : 連結 ROE 8%以上 → 目標 : 2027年3月期達成

安全性 : 自己資本比率 70%以上 → 目標 : 2027年3月期達成

配当性向 : 連結配当性向 20~30%

「設備投資額 〉 減価償却費」

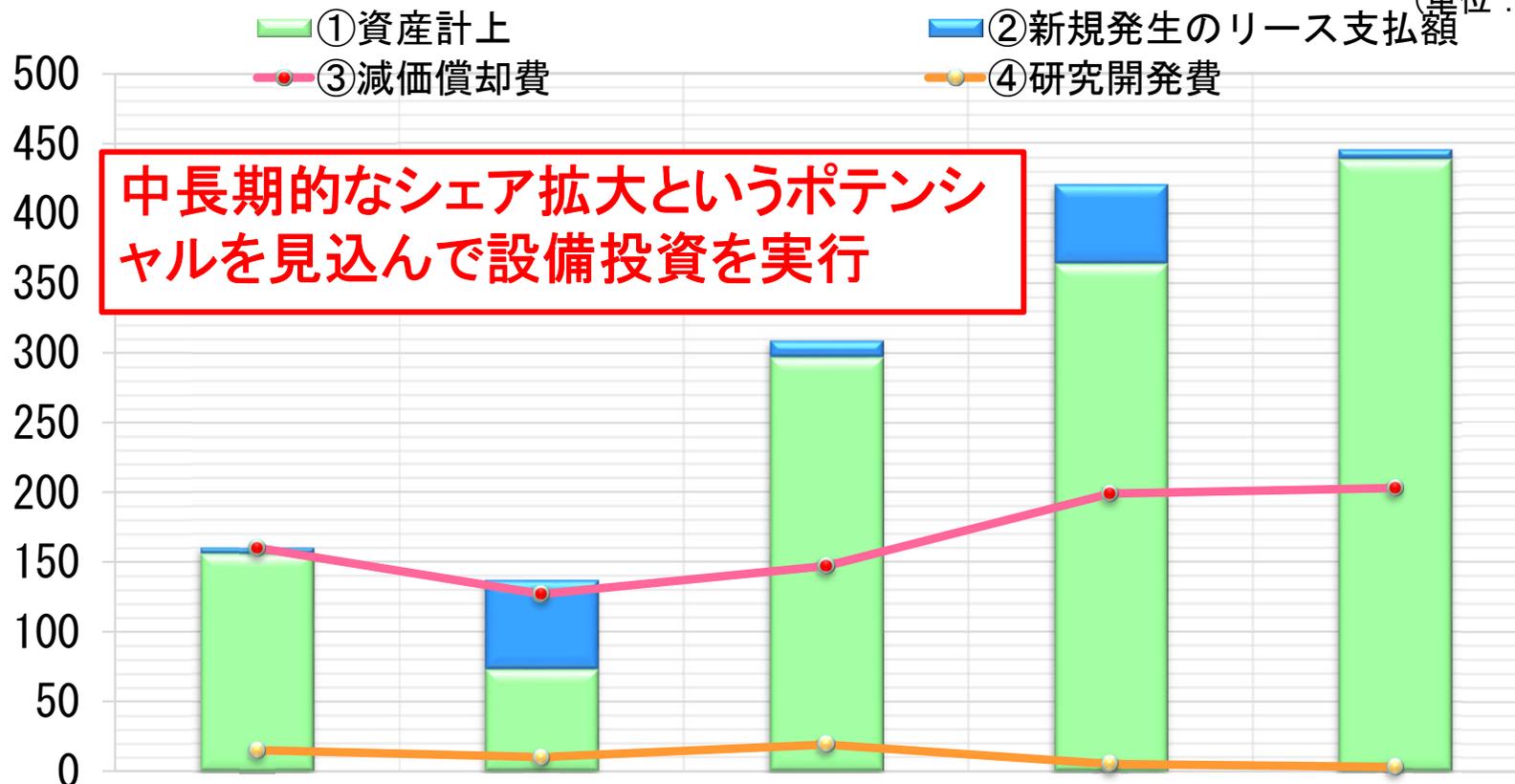
2017年、2021年の需要増に対して生産が追いつかず機会損失が発生

これを教訓に、減価償却費を大きく上回る設備増強を計画、実行
(2021年～2024年)

半導体関連や自動化、省力化、及びEV関連の市場拡大を背景に中長期的なシェア拡大というポテンシャルが見込まれる中、これらを着実に取り込む施策を展開して行きます。

直動機器の増産に向けた設備投資等の成果を効果的かつ効率的に活用し、売上（トップライン）の向上を図って行きます。

(単位：百万円)



中長期的なシェア拡大というポテンシャルを見込んで設備投資を実行

2020/3月期 2021/3月期 2022/3月期 2023/3月期 2024/3月期予算

①+②設備投資合計	161	138	310	422	447
①-1 資産計上 (機械)	95	44	259	296	208
①-2 資産計上 (その他)	61	29	38	68	231
②新規発生リース支払総額	4	64	12	57	7

減損 355

(単位：百万円)

③減価償却費	160	127	147	199	203
④研究開発費	15	10	19	5	3

(単位：百万円)

品目	2024/3期 (第62期)		2025/3期 (第63期)		2026/3期 (第64期)		2027/3期 (第65期)		第62期との比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	増加額	増加率
直動機器	1,647	67.1%	1,723	68.6%	1,931	68.2%	2,144	70.4%	497	30.2%
精密部品加工	550	22.4%	520	20.7%	600	21.2%	600	19.7%	50	9.1%
ユニット製品	259	10.5%	270	10.7%	300	10.6%	300	9.8%	41	15.8%
合計	2,456	100.0%	2,513	100.0%	2,831	100.0%	3,044	100.0%	588	23.9%

A. 直動機器の増産増販

- ・スマート生産プロジェクトによる中長期のトレンドに合った設備を揃え生産能力を生かした計画を立て計画通りに出来高を達成して行きます。
その結果、安定生産・原価低減を図り、市場のニーズに対応して販売して行きます。
- ・市場シェアの低い形番の生産増強を図りシェア拡大を目指します。
- ・新製品（LMHB）の原価低減と販売数の増加を図ります。
- ・システム対応強化による工程管理、製造から販売への情報を一元管理し納期対応を強化して行きます。
- ・生産技術の展開による生産数拡大を図って行きます。
- ・利益率の改善策は、設備投資のピークアウトによる償却費の減少及び、電力費削減等のコスト削減に加え、生産数量を確保し、安定的に生産することで、固定費率の減少を実現することにより利益回復を図って行きます。

直動機器（リニアブッシュ）型式別 市場シェア

2018年実績 調査会社調べ

	Type X 型式	Type Y 型式
A社	24%	48%
B社	18%	27%
HEPHAIST	26%	5%
他	32%	20%

【ポイント】

- ・ Type X は、市場シェアトップも
Type Y は、トップ2社と比較し大幅にシェアが低い
- ・ 要因は、生産能力が低く、生産した分のみしか販売できていなかった為
- ・ Type Y と Type X の平均売上金額比は4 : 1
- ・ 販売先からもType Y の生産増強を求められている
- ・ Type Y のシェアを倍増することでトータル売上金額は、1.4倍となる

B. 精密部品加工の売上確保

- ・ ホンダグループのモータースポーツ参戦のレース用部品供給継続による収益を確保します。
- ・ モータースポーツへの貢献 「ホンダF4プロジェクト協賛」

世界最高峰のレースF1グランプリには、立ち止まって、じっくり考える時間はない。昔からレースに携わる研究所の方々は、何時もこう口にする「レースは待ってくれない」限られた時間で次々と新しいアイデアを形にして、安全とスピードを考えながら、ぎりぎりの性能を追求し、最適な作戦を選択する。

F1ほど道具の進化を必要とする仕事はない。

「走る実験室」と言われたF1は、現在も貴重な技術的実験の場

そんな最先端のF1の仕事に関われることは、非常に有難いことであり、絶好のチャンスだと思う。

当社ヒーハリストのホンダF1への協力は、不易流行の不易である。

F1に協力することでの貴重な経験が人材育成にもつながると思っている。

C. ユニット製品の販路拡大

- ・ 仕様の標準化による設計効率化及びお客様への対応時間を短縮し、販売強化します。
- ・ 新製品NAF HWシリーズの販売を拡販し、更に製品ラインナップ増加を図ります。
- ・ 新たな海外市場への展開を図ります。

A. 人材・・・各社員の付加価値向上の向けた取り組み

- ・ 事業推進の核となる人材の育成
- ・ 教育制度の拡充
- ・ 海外人材の活用

B. 環境

- ・ 2026年 カーボンニュートラル燃料のパワーユニットへの部品供給
- ・ 太陽光発電設備の設置による脱炭素化に向けたCo²削減及び電気代削減計画
149.6kw出力 パネル352枚設置 Co²排出量 年間60.65トン削減

C. 自己株式の有効活用

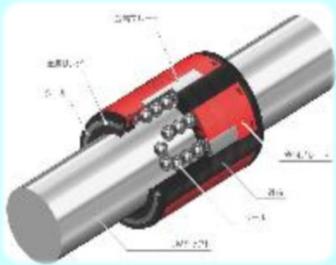
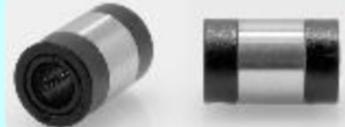
自己株取得を弾力的に活用し、人事戦略等に使用する。

P = 製品/事業 (Product)



M = 市場/マーケット (Market)



	既存製品 既存事業	新製品 新規事業
既存市場 既存顧客	<p>現業の深化・市場の浸透</p> <p>Type Y 型式 強化</p> <p>2020年</p>	<p>精密部品加工 《F1等》</p>  <p>既存顧客へ新しい提案</p> <p>LMHB 《THK》</p>  <p>2021年</p>
新市場 新規顧客	<p>既存技術を応用した製品で新市場開拓</p> <p>回転ベアリング一体型ボールスプラインユニット</p>  <p>2010年</p> <p>BSSP</p>  <p>2010年</p> <p>UTB 《遊技市場》</p>  <p>2013年</p> <p>LBO II 《釣り具市場》</p>  <p>2014年</p>	<p>多角化 M & A</p> 

▲既存のP、又はMのどちらかのシナジーを活用することでリスクを低減する



1. 設備投資の概要

・ 名称 : 埼玉工場 A棟 ・ 延床面積 : 693.65㎡

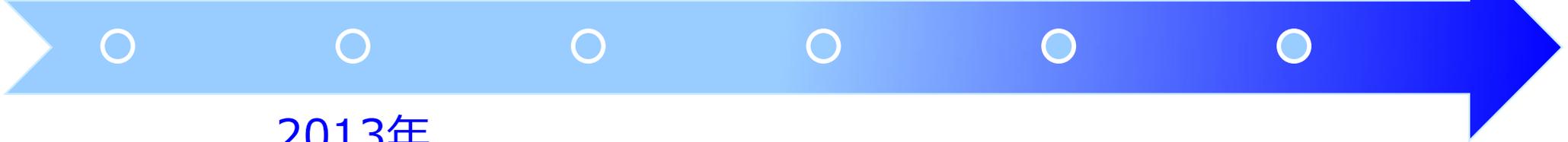
2. 設備投資の目的

デジタル化の進展で、半導体の需要は年々高まっていることや、自動化関連の需要に向けて、直動機器のスマート生産体制を確立し、生産の増強を図ります。

2010年

2014年

2021年



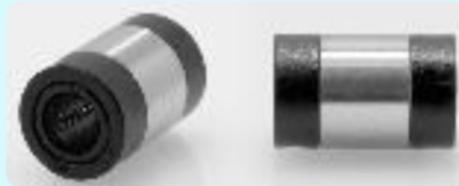
2013年

回転ベアリング一体型
ボールスプラインユニット



2010年

UTB



2013年

LMHB



2021年

BSSP



2010年

LBO II



2014年

ヒーハリスト株式会社

IR担当

TEL : 049-273-7000

E-mail : info1@hephaist.co.jp

URL : <https://www.hephaist.co.jp/>

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる可能性がございますことを、あらかじめご承知置きくださいますようお願い申し上げます。